

「草の根長期海外留学推進:現場の取り組み」

第4回. K³茶論
2009.7.22

K³ 茶 論 話 題 提 供

1. 大学の国際化とは
国際化指標
2. 国際化への取り組み
グローバルCOEほか
3. 英語力向上の取り組み
TOEICの活用
e-Learning
4. 海外留学促進の取り組み
長期海外派遣プログラム
ダブル・ディプロマ・プログラム

1. 大学の国際化とは

大学の国際化指標

- ① 大学の理念・目標
- ② 組織とスタッフ
- ③ 予算と執行状況
- ④ 研究の国際的展開
- ⑤ 受け入れシステム(入学, 宿泊施設, 支援)
- ⑥ 情報提供体制
- ⑦ 国際連携の多面的な推進
- ⑧ 大学内の授業におけるカリキュラムの国際化
- ⑨ 学外機関との連携によるカリキュラム

外国人学生, 外国人教員をforeignと感じない教育・研究環境

2. 国際化への取り組み

繊維学部の取り組み紹介

- ・グローバルCOE
- ・国際若手研究者育成拠点

グローバルCOE

目的

日本の大学院の教育研究機能を充実・強化し、世界最高水準の研究基盤の下で世界をリードする創造的な人材育成を図るため、国際的に卓越した教育研究拠点の形成を重点的に支援し、国際競争力のある大学づくりを推進すること

グローバルCOE:国際ファイバー工学研究拠点

- ・博士課程院生を国際的に募集
- ・支援:奨学金,研究費,授業料減免,海外派遣
- ・英語カリキュラム「国際ファイバー工学コース」
すべての科目を英語で実施
海外の連携大学から10名前後の講師を招聘
- ・博士課程1, 2, 3年に計27名の留学生が研究に取組中

国際若手研究者育成拠点

科学技術振興調整費 H19-H23

- ・ 国際公募により若手研究者をテニユア制度で採用

テニユア制度

任期中に業績審査に合格すれば、任期終了後、常勤教員として雇用することを約束して採用する制度。

- ・ 研究活動, 教育活動, 国際活動を厳密な基準で審査し, 合格すれば常勤教員に採用。

- ・ H19-H21に21名の若手研究者を助教として採用。

4名は外国籍(オーストラリア, エクアドル, 中国, カナダ)

外国人採用者 → 任期中に日本語能力修得を要求

日本人採用者 → 英語で講義ができる英語力を要求

英語で授業を提供する体制は整いつつある
でも
日本人学生が英語の授業について行けない

英語と日本語を共通言語とするコミュニティの創出が必要

外国人の日本語修得支援
日本人の英語力向上支援

20名のテニユアトラック教員が採用され、4キャンパスで研究に取り組んでいます

松本キャンパス(理学部)

- 藤 成雄** TATSUMI
研究分野: 植物生理化学, 植物細胞化学
キーワード: 葉緑体, 光合成, 光タンパク質, バイオセンサー, 酵素
[R1-COE2019]
- 藤原 成** SAITO
研究分野: 植物学
キーワード: 植物細胞学, 植物生理学
[R1-COE2019]
- 藤 貴 (タケ) ヒロ** TAKI
研究分野: 植物学
キーワード: 植物細胞学, 植物生理学, 植物解剖学, 植物生理学
[R1-COE2019]
- 松本 亮** RYO
研究分野: 植物学, 植物生理学
キーワード: 植物細胞学, 植物生理学, 植物解剖学, 植物生理学
[R1-COE2019]

南箕輪キャンパス(農学部)

- 下妻 剛** SHIMOSATO
研究分野: 農学, 農地学, 食品科学, 栄養科学, 応用分子生物学
[R1-COE2019]
- 藤原 悠** YOSHINO HOSOO
研究分野: 植物学
キーワード: 植物学, 植物生理学, 植物解剖学, 植物生理学
[R1-COE2019]
- 藤原 隆** TAKASHI HOSAKA
研究分野: 植物学
キーワード: 植物学, 植物生理学, 植物解剖学, 植物生理学
[R1-COE2019]
- 加藤 隆平** Shigeaki KATOU
研究分野: 植物学
キーワード: 植物学, 植物生理学, 植物解剖学, 植物生理学
[R1-COE2019]

長野キャンパス(工学部)

- アグシ エルソン** Aguiere Heron
研究分野: 情報・システム・機械工学
[R1-COE2019]
- 藤原 隆平** Toshiu SAKAI
研究分野: 情報工学
キーワード: 情報工学, ネットワーク, 通信ネットワーク, 情報セキュリティ, 情報システム, 情報システム
[R1-COE2019]

- 小松 孝博** Takahiro KOMATSU
研究分野: 情報・システム・機械工学
キーワード: 情報工学, ネットワーク, 通信ネットワーク, 情報セキュリティ, 情報システム, 情報システム
[R1-COE2019]
- 佐藤 隆平** RYOMA SAKOI
研究分野: 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学
キーワード: 情報工学, ネットワーク, 通信ネットワーク, 情報セキュリティ, 情報システム, 情報システム
[R1-COE2019]

- 藤原 隆平** RYOMA SAKOI
研究分野: 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学
キーワード: 情報工学, ネットワーク, 通信ネットワーク, 情報セキュリティ, 情報システム, 情報システム
[R1-COE2019]
- 藤原 隆平** RYOMA SAKOI
研究分野: 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学
キーワード: 情報工学, ネットワーク, 通信ネットワーク, 情報セキュリティ, 情報システム, 情報システム
[R1-COE2019]

- 藤原 隆平** RYOMA SAKOI
研究分野: 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学
キーワード: 情報工学, ネットワーク, 通信ネットワーク, 情報セキュリティ, 情報システム, 情報システム
[R1-COE2019]
- 藤原 隆平** RYOMA SAKOI
研究分野: 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学
キーワード: 情報工学, ネットワーク, 通信ネットワーク, 情報セキュリティ, 情報システム, 情報システム
[R1-COE2019]

- 藤原 隆平** RYOMA SAKOI
研究分野: 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学
キーワード: 情報工学, ネットワーク, 通信ネットワーク, 情報セキュリティ, 情報システム, 情報システム
[R1-COE2019]
- 藤原 隆平** RYOMA SAKOI
研究分野: 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学
キーワード: 情報工学, ネットワーク, 通信ネットワーク, 情報セキュリティ, 情報システム, 情報システム
[R1-COE2019]

- 藤原 隆平** RYOMA SAKOI
研究分野: 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学
キーワード: 情報工学, ネットワーク, 通信ネットワーク, 情報セキュリティ, 情報システム, 情報システム
[R1-COE2019]
- 藤原 隆平** RYOMA SAKOI
研究分野: 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学
キーワード: 情報工学, ネットワーク, 通信ネットワーク, 情報セキュリティ, 情報システム, 情報システム
[R1-COE2019]

- 藤原 隆平** RYOMA SAKOI
研究分野: 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学
キーワード: 情報工学, ネットワーク, 通信ネットワーク, 情報セキュリティ, 情報システム, 情報システム
[R1-COE2019]
- 藤原 隆平** RYOMA SAKOI
研究分野: 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学
キーワード: 情報工学, ネットワーク, 通信ネットワーク, 情報セキュリティ, 情報システム, 情報システム
[R1-COE2019]

- 藤原 隆平** RYOMA SAKOI
研究分野: 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学
キーワード: 情報工学, ネットワーク, 通信ネットワーク, 情報セキュリティ, 情報システム, 情報システム
[R1-COE2019]
- 藤原 隆平** RYOMA SAKOI
研究分野: 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学
キーワード: 情報工学, ネットワーク, 通信ネットワーク, 情報セキュリティ, 情報システム, 情報システム
[R1-COE2019]

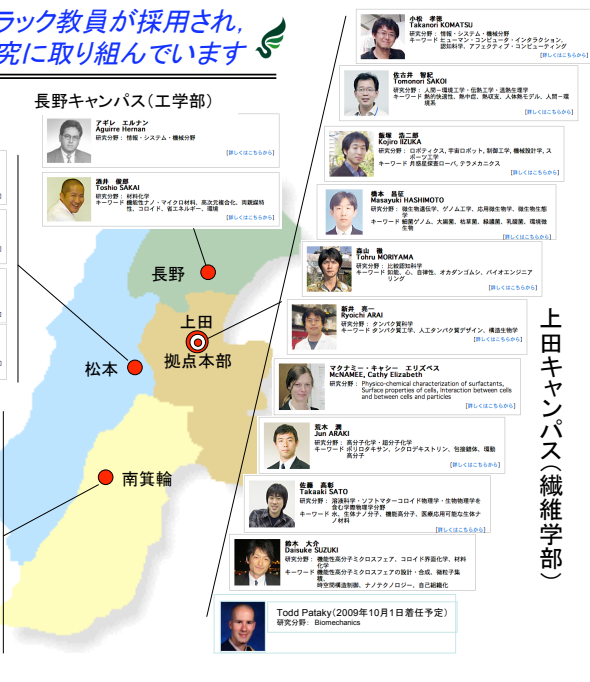
- 藤原 隆平** RYOMA SAKOI
研究分野: 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学
キーワード: 情報工学, ネットワーク, 通信ネットワーク, 情報セキュリティ, 情報システム, 情報システム
[R1-COE2019]
- 藤原 隆平** RYOMA SAKOI
研究分野: 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学
キーワード: 情報工学, ネットワーク, 通信ネットワーク, 情報セキュリティ, 情報システム, 情報システム
[R1-COE2019]

- 藤原 隆平** RYOMA SAKOI
研究分野: 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学
キーワード: 情報工学, ネットワーク, 通信ネットワーク, 情報セキュリティ, 情報システム, 情報システム
[R1-COE2019]
- 藤原 隆平** RYOMA SAKOI
研究分野: 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学
キーワード: 情報工学, ネットワーク, 通信ネットワーク, 情報セキュリティ, 情報システム, 情報システム
[R1-COE2019]

- 藤原 隆平** RYOMA SAKOI
研究分野: 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学
キーワード: 情報工学, ネットワーク, 通信ネットワーク, 情報セキュリティ, 情報システム, 情報システム
[R1-COE2019]
- 藤原 隆平** RYOMA SAKOI
研究分野: 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学, 情報工学
キーワード: 情報工学, ネットワーク, 通信ネットワーク, 情報セキュリティ, 情報システム, 情報システム
[R1-COE2019]

- Todd Pataky (2009年10月1日着任予定)**
研究分野: Biomechanics
[R1-COE2019]

上田キャンパス(繊維学部)



3. 英語力向上, 繊維学部への取り組み

- TOEIC受験を1, 2年生全員に義務づけ
 入学時 TOEIC-Bridge プレースメントテスト
 1, 2年次 TOEIC-IPテスト 年2回(6, 12月)受験
 英語力を外部基準で評価し, 英語教育を改善する
 企業のデファクト英語力判定テストで学習意欲を高める
- e-Learningを導入
 アルクNetAcademyIIを2年次の英語授業に組み込み

学生個々の英語力を把握



海外留学派遣候補者の掘り起こしが容易に

4. 海外留学促進の取り組み

文部科学省長期海外派遣プログラム H17~

文科省「平成20年度長期海外派遣支援プログラム」

海外の大学院への留学生募集
 (平成20年度派遣)
 このプログラムは海外の大学院に学生を長期派遣し、国際的人材を育成することを目的とし、授業料、生活費、旅費が全額支給されます。
現在、繊維学部から2名が留学中
 いま、このプログラムにより繊維学部の学生2人がアメリカのウィスコンシン大学とノースカロライナ州立大学の大学院に派遣され、学位取得を目指し勉学に励んでいます。

応募資格
 (繊維学部の実績者の合格実績 100%)
 ・日本国籍をもつ学部4年生(現在)、修士2年生(現在)
 ・語学力 TOEFL iBT60点以上 (TOEIC90点 実検準1級以上相当)
 ・学部の成績 平均点2.45以上 (優3, 良2, 可1で計算)
 応募希望者は下記の担当に~~至急連絡~~して下さい。すでに TOEIC 850点以上を取っている人には TOEFL 受験の経費を学部が支援しますのでご連絡して下さい。

連絡先: 繊維学部国際交流推進室 桑井 美行
 e-mail: skumei1@shinshu-u.ac.jp
 Tel: 21-5388

支援の内訳
 授業料: 全額(上限あり)
 生活費: 10数万円(地域調整)
 往復の渡航費

H21年度から大幅減額
 大きな自己負担が必要

応募資格

- 日本人 **4年生, 修士2年生**
- 語学力 **TOEFL iBT60点以上**
- 学業成績 **平均点2.45以上**
 (優3, 良2, 可1で計算)

TOEFL-iBT

- インターネットを使って受験
- 受験料 17000円程度(カード払い)
- 受験会場: 日本全国
信州大学でも受験可能(国際交流センター)
- 試験内容
 リーディング, リスニング, ライティング, スピーキング
 各30点, 計120点満点
- アメリカの大学の入学要件
 大多数の大学は80点以上に設定
- 点数アップに有効な「傾向と対策」あり

TOEIC650点以上の学生のTOEFL-iBT受験料を支援

TOEFL-iBT国別スコア(2007年1月-12月)

	Reading	Listening	Speaking	Writing	Total
ASIA					
Afghanistan	12	16	20	19	67
Azerbaijan	16	17	19	18	71
Bangladesh	19	21	21	22	83
Bhutan	14	16	20	18	69
Brunei Darussalam	*	*	*	*	*
Cambodia	13	15	17	18	63
China	21	19	18	20	78
Christmas Island	*	*	*	*	*
Cocos (Keeling) Islands	*	*	*	*	*
East Timor	*	*	*	*	*
Hong Kong	18	20	20	22	80
India	20	21	21	22	84
Indonesia	19	20	19	21	78
Japan	16	16	15	18	65
Kazakhstan	17	20	20	20	77
Korea, Democratic People's Republic of	16	17	17	18	69
Korea, Republic of	20	20	18	20	77
Kyrgyzstan	19	21	21	20	81
Laos, People's Democratic Republic	13	15	18	18	65
Macau	15	16	17	19	66
Malaysia	21	23	20	23	87
Maldives	*	*	*	*	*
Mongolia	14	16	18	17	65
Myanmar	18	18	19	20	75
Nepal	16	18	19	20	74
Pakistan	20	22	22	23	87
Philippines	21	22	22	22	88
Singapore	25	26	24	26	100
Sri Lanka	19	22	21	21	83
Taiwan	17	18	18	19	72
Tajikistan	15	17	21	19	72
Thailand	17	18	17	19	72
Timor-Leste	*	*	*	*	*
Turkmenistan	16	20	20	19	75
Uzbekistan	17	19	20	19	75
Viet Nam	17	16	17	19	70

Test and Score Data Summary for TOEFL Internet-based and Paper-based Tests, ETS 2008

長期海外派遣留学生による情報発信 BLOG

信大長期海外派遣

アメリカ

ノースカロライナ州立大学
留学中（平成18年派遣）



伊奈真梨亜さん（素材開発化学科）

アメリカ

ウイスコンシン大学
留学中（平成17、19年派遣）



原幸宏君（精密素材工学科）

アメリカの大学院の一面

1) 上下関係を気にしない事

教授の呼び方ですが、ほとんどがファーストネームで呼んでいます。最初は抵抗がありましたが、だいぶ慣れてきました。英語では上下関係を気にして会話をすることはほとんどありません。年齢を気にせずに話ができるという事は、友達と議論をしていると同じことになります。

2) 自分の意見が重要である事(間違いは気にしない)

多くの国で自分の意見を正誤を気にせず言う事が重要という考えがしっかりできているのではないのでしょうか。英語圏以外の国からの留学生も意見をよく言うなど感じています。そのため、ディスカッションが激しくなるのではないのでしょうか。初等教育で自分の意見を言う事やディスカッションの機会がもっと必要なのかもしれない。

3) 学会発表

発表の3番手は僕でした。50人くらいの聴衆がいました。緊張のせいもあってかすこし話すのが早くなってしまいました。座長の先生から、面白い発表でしたと言ってもらいました。質問も2、3出たのでうれしかったです。指導教授を始め研究グループの人たちからも良かったと言ってもらえたのでうれしかったです。

ダブル・ディプロマ・プログラム (DDP)

- 修士レベルの交換留学制度
- 母校と相手校から二つの学位を取得
- 母校で1年、相手校で2年で学修
- 学費は相互に免除



繊維学部のDDP

・フランス国立繊維工芸専門学校ENSAIT (グランゼコールの一つ)
Ecole Nationale Supérieure des Arts et Industries Textiles

- ・現在、ENSAITから1名が留学中、今年度もう1名来日予定
- ・短期留学で4名が来日、繊維学部からは2名が留学
- ・ENSAITからの留学生によるフランス語講座開催